

これからも
市民と野党の共同で
平和な日本と
安心して住み続けられる
夕張をめざします！



お年寄り・子育て世代・障がいのある方も
『災害時にも安心のまちづくり』へ全力！

災害への備え

■行政と市民が協力して防災・避難体制の充実と実態に即した避難所・施設のきめ細やかな設置・運営を



医療・交通・福祉・教育・暮らし

■住民本位の医療体制を

■高齢者の買い物やサークル活動にも、子どもたちのスポーツや社会教育にも利用できる公共交通の充実を

■安心の「介護サービス」と「介護労働」を

■障がいがあっても、認知症になっても安心の医療・福祉のネットワークとグループホーム、自治体の強化を

■国保・介護保険料の軽減を

■どの子も「わかる」、「今と未来に希望が持てる」ゆきとどいた教育を

■子どもからお年寄りまで集い、くつろげる公園の建設を

■「福祉灯油」の実現を

■地域経済を支える…地産地消の循環型経済を

補助金等

■夕張市創業等支援事業補助金(上限100万円)の拡大を

■夕張市資格取得支援事業補助金(上限10万円)・一般3分の2、女性4分の3、生保・障がい者10分の10)の拡大を

■結婚新生活支援事業(上限30万円)の夫婦合算所得340万円未満の枠拡大を

■住宅取得・リフォーム・解体補助の拡大を

■奨学資金貸付月額3万円(10年以内に返還、市内で5年以上勤務の時は半額免除)月額3万を5万に、5年以上勤務で全額免除に



一国は改憲ではなく防災を！ 軍事費【兵器】よりも災害補償を！ 地域の災害対策に支援を！
市民と野党の共同で 平和憲法・暮らしを守り 災害にも安心のまちづくり！



2018. 5. 10. 紅葉山生活館前での市民と野党の共同：「戦争法・共謀罪法廃止！安倍改憲NO！南空知1市4町の会」（夕張・栗山・長沼・由仁・南幌）によるトラックキャラバン

★夕張市議会では2017年12月「核兵器禁止条約に速やかに署名し批准することを求める意見書」「日本国憲法第9条改正に反対する意見書」が、2018年9月には「日米地位協定を抜本的に見直すことを求める意見書」が全会一致で採択されました★